

特別支援学校指導事例

社会科 指導事例【実践する】

- 1 対象 高等部〇組 〇名
- 2 場所 〇組教室
- 3 単元名 「18歳選挙について」考えよう！
- 4 目標
 - ・18歳からに選挙権が引き下げになったことについて知る
 - ・政治と選挙について学ぶ
 - ・候補者や政党の情報の集め方について知る
 - ・模擬選挙を行い、投票の仕方を学ぶ

5展開

	学習内容	指導留意点	備考
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・始めのあいさつ 18歳から選挙権が与えられたことについて問う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙権について関心があるか確認を行う。 ・選挙管理委員会からはがきが届くことを確認する。 	教室
展 開	<p>「18歳選挙権について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳から選挙権を持つようになった理由を考える。 ・世界各国の選挙権年齢を知る。 ・政治と選挙についての関わりを知る（代表者を選ぶ 有権者） ・どんな選挙があるのか知る。 ・候補者や政党の情報の集め方について知る。 <p>「模擬選挙」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花野が岡町の暮らしの状況を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総務省が提示している「18歳選挙」についての趣旨を理解させる。 (少子高齢化・人口減少社会について) ・世界各国の選挙権年齢を知ることにより、政治や社会に関心をもつことの大切さを伝える。 ・選挙、有権者、代表者を選ぶことについて理解を深めさせる。 ・いろいろな選挙があることを知らせる。 今回の選挙についてどんな選挙なのか簡単に伝える。 ・情報を集める方法や候補者を選ぶ基準について理解させる。 ・そこに住んでいることを前提に考えてこの町をどうしていきたいか考えさせる。 ・プリントを配ってよりわかりやすく町の状況を説明する。 	教室

	<ul style="list-style-type: none"> 候補者の演説を聴く。 A 田コウジ B 山アキコ C 村ヒロカズ D 川チカ <p>の順に演説を聴く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> しっかり聞いてメモを取らせる。 	
ま と め	<p>まとめ 来週の投票の予告を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 候補者ポスターを見て誰に投票するかを考える。 来週に投票することを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 候補者ポスターを見て誰に投票するかを投票日までに考えるように伝える。 <p>ポスターを教室掲示する。</p>	教室

選挙に関わる資料、演説たすき

特別支援学校指導事例

総合的な学習の時間 指導事例【実践する】

- 1 対象 高等部1～3年（B段階）
- 2 場所 高等部O組教室
- 3 単元 選挙について
- 4 本時のねらい
 - ・選挙について知る、投票してみる
- 5 展開

時間	活動内容	指導上の留意点	備考
導入	1 あいさつ 各学級日直の号令で挨拶をする。	T1 指導者に注目するよう言葉かけまたは身体的支援をする。	
展開	2 内容確認 本時の流れを知る。 ・選挙ってなに？ ・投票しよう ・選ばれた遊びをしよう	簡単に説明する。 必要な生徒には視覚的支援をする。	
	3 選挙について知る。 ・誰の意見に賛成かを考えて、投票することを知る。	選挙について簡単に説明する。	大型TV かるた3セット トランプ3セット 折り紙
	4 演説する。 3人の指導者が代表として出てきて、これからするレクリエーションについて簡潔にアピールする。 ・A先生：かるた ・B先生：トランプ ・C先生：紙飛行機（折り紙）	レクリエーション時間確保の為、簡潔に演説する。1人2分以内	
	5 投票する。 どの先生の提案する遊びをしたかを自分で決めて、投票箱に投票する。	無記名、人に言わない、見せない、代筆不可を伝える。	
	6 開票 開票して、一番多かった遊びをする。	T1 が開票、発表	
7 遊ぶ 票は割れても決まった遊びを全員がする。	短時間になる可能性はあるが、できるところまでする。 注目しにくい生徒には必要な支援をする。		
まとめ	8 あいさつ		

編集協力者

土井 真一	京都大学大学院法学研究科 教授
辻上 博	府立鳥羽高等学校（定時制） 首席副校長
村田 正志	府立西乙訓高等学校 教諭
村上 太志	府立西城陽高等学校 教諭
井上 都	府立西城陽高等学校 教諭
野畑 毅	府立京都八幡高等学校 教諭
渡邊 夏希	府立亀岡高等高校 教諭
榎原 和彦	府立大江高等学校 教諭
遠藤 慎二	府立宇治支援学校 総括主事
中川 学	府立城陽支援学校 教諭
津村 良枝	府立八幡支援学校 教諭
白敷 正文	府立舞鶴支援学校 総括主事
高橋 佳美	府立与謝の海支援学校 総括主事
日下部成登	南丹教育局 指導主事
京都府総合教育センター企画研究部	

（所属、職名：平成29年3月現在）

編集

伊家 京子	特別支援教育課 指導主事
遠山 秀史	高校教育課 総括指導主事兼副課長
森本 義則	高校教育課 指導主事

（所属、職名：平成29年3月現在）

表紙の写真

<p>【宮津高等学校】 ボランティア活動 「天橋立クリーン大作戦」</p>	<p>【亀岡高等学校】 公民科（倫理）の授業 「ディベート」</p>
<p>【京都府議会本会議】 平成28年9月に初めて舞鶴会場で 開催され、府立高校生（大江高校、 東舞鶴高校、西舞鶴高校の3校）が 傍聴しました。</p>	<p>【中丹支援学校】 生徒会役員選挙をとおり て「選挙」について学習し ました。</p>

「高等学校等における主権者教育 指導の手引き」は、京都府立学校・教育機関に配付するものです。

本書にかかわる著作権は京都府教育委員会にあります。
本書を無断で目的外使用（複製、放送、上映、プレゼンテーション等）することは、法律で禁止されています。

京都府教育委員会

平成28年3月 初版発行

平成29年3月 改訂版発行

京都府教育庁指導部高校教育課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町